

人体の構造と機能

人体の構造と機能

目標Ⅰ. 正常な人体の構造と機能について基本的な理解を問う。

目標Ⅱ. フィジカルアセスメントおよび日常生活の営みを支える看護に必要な人体の構造と機能について基本的な理解を問う。

目標Ⅲ. 疾病の成り立ちを知る前提となる人体の構造と機能について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
1 細胞と組織	A 細胞の構造	a 細胞膜と細胞質	解剖生理学：第1章 B-1「細胞の構造」(p.12~14) 生化学：第1章 C「細胞の構造と機能」(p.11~18) 病理学：第8章 A「遺伝の生物学」(p.116~118) 生物学：第1章 B-2-1「細胞質」(p.14~20)、D「細胞膜の輸送」(p.27~33)
		b 核	解剖生理学：第1章 B-2-3「核酸とタンパク質の合成」(p.18~19) 生化学：第1章 C-3-2「核」(p.14) 病理学：第8章 A「遺伝の生物学」(p.116~118) 生物学：第1章 B-2-2「核」(p.20)
		c 細胞小器官と細胞骨格	解剖生理学：第1章 B-1-2「細胞小器官と細胞骨格」(p.13~14) 生化学：第1章 C「細胞の構造と機能」(p.11~18) 病理学：第8章 A「遺伝の生物学」(p.116~118) 生物学：第1章 B-2-1「細胞質」(p.14~20)
	B 遺伝子と遺伝情報	a ゲノムと遺伝子	解剖生理学：第1章 B-4-2「染色体とゲノム」(p.26~27) 生化学：第18章 A「遺伝情報とは」(p.268~269) 病理学：第8章 A「遺伝の生物学」(p.116~118) 生物学：第4章 A「遺伝情報とその伝達・発現のしくみ」(p.73~132)
		b タンパク合成	解剖生理学：第1章 B-2-3「核酸とタンパク質の合成」(p.18~19) 生化学：第18章 C「転写」(p.274~279)、D「翻訳」(p.280~284) 生物学：第4章 E「タンパク質の合成——翻訳」(p.99~111)
	C 細胞分裂	a 染色体の複製と有糸分裂	解剖生理学：第1章 B-4「細胞の増殖と染色体」(p.24~27) 生化学：第18章 B「複製」(p.270~274) 病理学：第8章 A「遺伝の生物学」(p.116~118) 生物学：第3章 A「細胞分裂」(p.60~67)
		b 減数分裂	解剖生理学：第10章 C-1-1「生殖細胞」(p.496~498) 病理学：第8章 A「遺伝の生物学」(p.116~118) 生物学：第3章 A-4「減数分裂」(p.65~67)
	D 組織	a 上皮組織	解剖生理学：第1章 B-5-1「上皮組織」(p.27~30) 病理学：第2章 A-NOTE「いろいろな上皮とその細胞」(p.18)
		b 支持組織	解剖生理学：第1章 B-5-3「結合組織」(p.32~34)
		c 筋組織	解剖生理学：第1章 B-5-2「筋組織」(p.30~32)
d 神経組織		解剖生理学：第1章 B-5-4「神経組織」(p.34~36)	
E 細胞内情報伝達	a イオンチャンネル型受容体	解剖生理学：第8章 A-3「シナプスでの興奮の伝達」(p.380~382) 生化学：第1章 C-3-1「細胞膜」(p.14)	
	b 代謝調節型受容体	解剖生理学：第6章 A-3「自律神経の神経伝達物質と受容体」(p.258~260)	
2 生体リズムと内部環境の恒常性	A 生体リズム	a 概日リズム〈サーカディアンリズム〉	解剖生理学：第6章 C-6「その他の内分泌腺」(p.286~288)
		b 体内時計	解剖生理学：第8章 D-1「脳波と睡眠」(p.409~412)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
	B 内部環境の恒常性	a 細胞外液	解剖生理学：第1章 C-3-1「体液」(p.49～50) 生化学：第6章「水と無機質」(p.72～79) 病態生理学：第4章 A-1-a「体液と電解質の調節」(p.56～59)
		b 恒常性維持機構	成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 A-2-2「体液の量と組成の維持」(p.26～28) 解剖生理学：第1章 C-3-2「内部環境とホメオスタシス」(p.50～52) 病理学：第15章 A「ホルモンとホメオスタシス」(p.276) 病態生理学：第4章 A-1-a「体液と電解質の調節」(p.56～59)
3 神経系	A 神経細胞と神経組織	a 神経細胞と情報伝達	成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 A「神経系の分類と機能」(p.20～25) 成人看護学 [10] (運動器)：第2章 C-1「神経の構造と機能」(p.38～44) 解剖生理学：第1章 B-5-4「神経組織」(p.34～36)、第8章 A「神経系の構造と機能」(p.375～384) 病理学：第16章 A-1「脳・神経系の疾患」(p.288) 病態生理学：第12章 A-1「情報伝達のしくみ」(p.236～237) 薬理学：第5章 A「神経による情報伝達」(p.132～134)
		b 神経膠細胞	成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 A「神経系の分類と機能」(p.20～25) 解剖生理学：第8章 A-1「神経細胞と支持細胞」(p.376～380) 病理学：第16章 A-1「脳・神経系の疾患」(p.288)
	B 中枢神経系の構造と機能	a 大脳	成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 B-1-1「大脳」(p.27～32) 解剖生理学：第8章 B-2-4「大脳」(p.392～397) 病理学：第16章 A-1「脳・神経系の疾患」(p.288) 病態生理学：第12章 A-3「中枢神経における情報処理」(p.238) 薬理学：第6章 A-1「中枢神経系の組織機構」(p.152～154) 臨床外科看護各論：第4章 I-A-1-1「解剖と機能」(p.368～372)、I-A-1-2「脳の機能局在」(p.372～375) リハビリテーション看護：第4章 A-2-1「大脳」(p.136～139)
		b 視床、視床下部	成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 B-1-3「間脳と脳幹」(p.33～34) 解剖生理学：第8章 B-2-3「間脳」(p.391～392) 病態生理学：第12章 A-3「中枢神経における情報処理」(p.238) 臨床外科看護各論：第4章 I-A-1-1「解剖と機能」(p.368～372)、I-A-1-2「脳の機能局在」(p.372～375) リハビリテーション看護：第4章 A-2-2「間脳(視床・視床下部)」(p.139)
		c 中脳、橋、延髄	成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 B-1-3「脳幹」(p.34) 解剖生理学：第8章 B-2-1「脳幹」(p.388～390) 病態生理学：第12章 A-3「中枢神経における情報処理」(p.238) 臨床外科看護各論：第4章 I-A-1-1「解剖と機能」(p.368～372)、I-A-1-2「脳の機能局在」(p.372～375) リハビリテーション看護：第4章 A-2-3「脳幹」(p.139～140)
		d 小脳	成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 B-1-2「小脳」(p.33) 解剖生理学：第8章 B-2-2「小脳」(p.390～391)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		e 脊髄	<p>病態生理学：第12章 A-3「中枢神経における情報処理」(p.238)</p> <p>臨床外科看護各論：第4章 I-A-1-1「解剖と機能」(p.368～372)、I-A-1-2「脳の機能局在」(p.372～375)</p> <p>リハビリテーション看護：第4章 A-2-4「小脳」(p.140)</p> <p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 B-2「脊髄」(p.34～36)</p> <p>解剖生理学：第8章 B-1「脊髄の構造と機能」(p.385～387)</p> <p>病態生理学：第12章 A-3「中枢神経における情報処理」(p.238)</p> <p>リハビリテーション看護：第4章 C-2「脊柱、脊髄、脊髄神経の構造・機能」(p.227)</p> <p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 A-2「神経伝達とそのしくみ」(p.23～25)</p> <p>解剖生理学：第8章 B-1-2「脊髄の機能」(p.385～387)、D「脳の高次機能」(p.409～419)</p> <p>病態生理学：第12章 A-2「反射性運動のしくみ」(p.237)</p>
		f 姿勢反射	<p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 A-2「神経伝達とそのしくみ」(p.23～25)</p> <p>解剖生理学：第8章 B-1-2「脊髄の機能」(p.385～387)、D「脳の高次機能」(p.409～419)</p> <p>病態生理学：第12章 A-2「反射性運動のしくみ」(p.237)</p>
		g 髄膜と脳室	<p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 D「脳・脊髄の保護構造と循環系」(p.41～46)</p> <p>解剖生理学：第8章 B-2-5「脳室と髄膜」(p.397)</p> <p>病態生理学：第12章 C-1「脳室系と脳脊髄液の循環のしくみ」(p.242)</p>
		h 脳脊髄液の循環	<p>臨床外科看護各論：第4章 I-A-1-1「解剖と機能」(p.368～372)、I-A-1-2「脳の機能局在」(p.372～375)</p> <p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 D-3「脳室系と脳脊髄液(髄液)循環」(p.45～46)</p> <p>解剖生理学：第8章 B-2-6「脳脊髄液の循環」(p.397～399)</p> <p>臨床外科看護各論：第1章 I-A-1-1「解剖と機能」(p.368～372)</p> <p>臨床検査：第3章 D「脳脊髄液(髄液)検査」(p.82～84)</p> <p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 E「運動機能と感覚機能」(p.47～52)</p> <p>解剖生理学：第8章 E「運動機能と下行伝導路」(p.419～421)、F「感覚機能と上行伝導路」(p.421～425)</p> <p>病態生理学：第12章 H-1「運動制御のしくみ」(p.254)</p> <p>解剖生理学：第8章 D「脳の高次機能」(p.409～419)</p> <p>臨床検査：第11章 B-3-1「脳波」(p.322～327)</p>
		i 感覚と運動の伝導路	
		j 覚醒と睡眠	
	C 末梢神経系の構造と機能	a 脳神経	<p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 C-1「脳神経」(p.37～38)</p> <p>解剖生理学：第8章 C-2「脳神経の構造と機能」(p.404～408)</p> <p>臨床外科看護各論：第4章 I-A-1-1「解剖と機能」(p.368～372)</p>
		b 脊髄神経	<p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 C-2「脊髄神経」(p.38～39)</p> <p>解剖生理学：第8章 C-1「脊髄神経の構造と機能」(p.400～404)</p> <p>リハビリテーション看護：第4章 C-2「脊柱、脊髄、脊髄神経の構造・機能」(p.227)</p>
		c 体性神経	<p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 C「末梢神経系」(p.36～41)</p> <p>解剖生理学：第8章 C「脊髄神経と脳神経」(p.400～408)</p>
		d 自律神経	<p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 C-3「自律神経系」(p.39～41)</p> <p>解剖生理学：第6章 A「自律神経による調節」(p.252～260)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
4 運動器系	A 骨格の構造と機能	a 骨	薬理学：第5章A「神経系による情報伝達」(p.132～134) 成人看護学 [10] (運動器)：第2章A「骨」(p.26～31) 解剖生理学：第7章A「骨格とはどのようなものか」(p.299～305) リハビリテーション看護：第3章A-2-1「骨の構造・機能」(p.89～90)	
		b 軟骨	解剖生理学：第1章B-5-3「結合組織」(p.32～34)	
		c 全身の骨の種類	成人看護学 [10] (運動器)：第2章A-4「骨の形態・種類と機能」(p.29～31) 解剖生理学：第7章D-1「脊柱」(p.314～316)、E「上肢の骨格と筋」(p.324～339)、F「下肢の骨格と筋」(p.339～351)	
	B 関節の構造	a 関節の構造と種類	成人看護学 [10] (運動器)：第2章B-1「関節の構造」(p.31～38) 解剖生理学：第7章B-1「骨の連結」(p.306～308) リハビリテーション看護：第3章A-2-2「関節の構造・機能」(p.90)	
	C 骨格筋の構造と機能	a 骨格筋	成人看護学 [10] (運動器)：第2章C-2「筋肉の構造と機能」(p.44～46) 解剖生理学：第7章C-1「骨格筋の構造」(p.309～313) リハビリテーション看護：第3章A-2-3「骨格筋の構造・機能」(p.91)	
		b 筋収縮の機構	成人看護学 [10] (運動器)：第2章C-2「筋肉の構造と機能」(p.44～46) 解剖生理学：第7章H「筋の収縮」(p.359～371) 病態生理学：第12章I-1「筋収縮のしくみ」(p.261)	
		c 全身の筋の種類	リハビリテーション看護：第3章A-2-3「骨格筋の構造・機能」(p.91) 解剖生理学：第7章G「頭頸部の骨格と筋」(p.351～359)、D「体幹の骨格と筋」(p.314～324)、E「上肢の骨格と筋」(p.324～339)、F「下肢の骨格と筋」(p.339～351)	
	5 感覚器系	A 体性感覚	a 刺激と感覚受容	解剖生理学：第9章A「皮膚の構造と機能」(p.453～458) 病態生理学：第2章A-1「皮膚の構造と機能」(p.28～29)、第13章D-1「皮膚感覚の経路」(p.276)
			b 表在感覚	成人看護学 [12] (皮膚)：第2章A-5「皮膚の脈管と神経」(p.29)、B-5「皮膚の知覚作用」(p.35) 解剖生理学：第7章F-3「体性感覚の受容器の種類」(p.422)、F-4「皮膚の感覚受容器の分布」(p.422)、第8章A-3-2「皮膚の神経」(p.456)
c 深部感覚			解剖生理学：第7章F-3「体性感覚の受容器の種類」(p.422)	
B 視覚		a 眼球と眼球付属器の構造	成人看護学 [13] (眼)：第2章A「眼球」(p.14～21) 解剖生理学：第8章G-1「眼球的構造」(p.425～430)、G-2「眼球付属器」(p.430～432) 病態生理学：第13章A-1「視覚器の構造と機能」(p.266～267) リハビリテーション看護：第6章A-2「眼の構造・機能」(p.306～307)	
		b 視力と視野	成人看護学 [13] (眼)：第2章A-3「網膜」(p.16～17) 解剖生理学：第8章G-3-1「視野と視力」(p.432～433) リハビリテーション看護：第6章A-2「眼の構造・機能」(p.306～307)	
		c 明暗覚、色覚	成人看護学 [13] (眼)：第2章A-3「網膜」(p.16～18) 解剖生理学：第8章G-3-2「色覚」(p.434) リハビリテーション看護：第6章A-2「眼の構造・機能」(p.306～307)	

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
6 循環器系		d 視覚の伝導路	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第2章 E-2-2 「感覚の神経伝達」 (p.49~52) 成人看護学 [13] (眼) : 第2章 B 「視神経・視路」 (p.21~22) 解剖生理学 : 第8章 F-5-2 「視覚伝導路」 (p.423~424) 病態生理学 : 第13章 A-1 「視覚器の構造と機能」 (p.266~267) リハビリテーション看護 : 第6章 A-2 「眼の構造・機能」 (p.306~307)	
		e 眼球運動	成人看護学 [13] (眼) : 第2章 C-4 「眼筋」 (p.23~25) 解剖生理学 : 第8章 G-3-5 「眼球運動の調節」 (p.436)	
		f 眼に関する反射	成人看護学 [13] (眼) : 第2章 「眼の構造と機能」 (p.14~25) 解剖生理学 : 第8章 G-3-6 「眼球に関する反射」 (p.436~437)	
		C 聴覚	a 外耳・中耳・内耳の構造	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第2章 A 「耳の構造と機能」 (p.22~26) 解剖生理学 : 第8章 H-1 「耳の構造」 (p.437~441) 病態生理学 : 第13章 B-1 「聴覚器の構造と機能」 (p.270~271) リハビリテーション看護 : 第6章 B-2 「聴覚器の構造・機能」 (p.325~326)
		b 聴力	解剖生理学 : 第8章 H-2 「聴覚」 (p.441~443) 病態生理学 : 第13章 B-1 「聴覚器の構造と機能」 (p.270~271)	
		D 平衡感覚	a 平衡器官の構造	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第2章 A-3 「内耳」 (p.25) 解剖生理学 : 第8章 H-3 「平衡覚」 (p.442) 病態生理学 : 第13章 B-1 「聴覚器の構造と機能」 (p.270~271)
	b 平衡覚	解剖生理学 : 第8章 H-3 「平衡覚」 (p.442)		
	E 味覚	a 味蕾	成人看護学 [15] (歯・口腔) : 第2章 D 「舌」 (p.25~26) 解剖生理学 : 第8章 I-1 「味覚器と味覚」 (p.443~444) 病態生理学 : 第13章 C-1 「味覚とその異常」 (p.274~275)	
	F 嗅覚	a 嗅上皮	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第2章 B 「鼻の構造と機能」 (p.30~32) 解剖生理学 : 第8章 I-2 「嗅覚器と嗅覚」 (p.445~446) 病態生理学 : 第13章 C-2-1 「においを感じるしくみ」 (p.275)	
	G 内臓感覚	a 内臓感覚の受容器と機能	解剖生理学 : 第8章 J-1-1 「体性痛と内臓痛」 (p.446~447)	
	A 心臓の構造と機能	a 心臓	成人看護学 [3] (循環器) : 第2章 A 「心臓の構造と機能」 (p.16~23)、B-3 「血液の循環力学」 (p.25~26) 解剖生理学 : 第4章 B 「心臓の構造」 (p.160~165)、C 「心臓の拍出機能」 (p.165~182) 病理学 : 第10章 B-1 「心臓の構造」 (p.174) 病態生理学 : 第6章 A-1-b 「心臓の構造と機能」 (p.90~93) 臨床外科看護各論 : 第2章 I-A-1-1 「解剖と機能」 (p.84~87)	
	b 刺激伝導系	成人看護学 [3] (循環器) : 第2章 A-2 「刺激伝導系と心臓の電気活動」 (p.19~20) 解剖生理学 : 第4章 C-1 「心臓の興奮とその伝播」 (p.166~168) 病態生理学 : 第6章 A-1-b-5 「心筋収縮の指令」 (p.93)		

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 心機能の調節	薬理学：第7章 D-1-1「心臓の調律のしくみ」(p.198～200) 臨床外科看護各論：第2章 I-A-1-1「解剖と機能」(p.84～87) 臨床検査：第10章 I-A-2「標準12誘導心電図」(p.276～292) 成人看護学 [3] (循環器)：第2章 C「循環の調節」(p.26～30) 解剖生理学：第4章 E「血液の循環の調節」(p.194～215)
	B 血管系の構造と機能	a 動脈、静脈、毛細血管	成人看護学 [3] (循環器)：第2章 B-1「動脈および静脈の構造」(p.23～24) 解剖生理学：第4章 D「末梢循環系の構造」(p.182～194) 病理学：第10章 A-1「血管の構造」(p.170) 臨床外科看護各論：第2章 I-B-1-2「血管の構造と機能」(p.111～113)
		b 血圧と血圧調節	循環器：第2章 C「循環の調節」(p.26～30) 解剖生理学：第4章 E-3「血圧・血流量の調節」(p.203～208)
		c 門脈系	解剖生理学：第4章 A「循環器系の構成」(p.158～160)
		d 肺循環と体循環	成人看護学 [3] (循環器)：第2章 B-2「体循環と肺循環」(p.25) 解剖生理学：第4章 A「循環器系の構成」(p.158～160) 病理学：第3章 A「循環系の概要」(p.28)
		e 冠循環	成人看護学 [3] (循環器)：第2章 A-1「心臓の構造」(p.16～18) 解剖生理学：第4章 B-4「心臓の血管と神経」(p.163～165) 病態生理学：第6章 A-1-b-2「冠循環」(p.91～92) リハビリテーション看護：第5章 B-2「冠状動脈の構造・機能」(p.281)
		f 脳循環	成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 D-2「血管系」(p.42～45)、D-3「脳室系と脳脊髄液(髄液)循環」(p.45～46) 解剖生理学：第4章 D-3-2「大動脈弓」(p.185～188) 病態生理学：第12章 B-1「脳・脊髄の血管系のしくみ」(p.239～240) リハビリテーション看護：第4章 A-2-5「脳の動脈系」(p.140)
		g 胎児・胎盤の血液循環	小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第4章 A-2-2「循環」(p.73～74) 母性看護学 [2] (母性看護学各論)：第3章 A-2-3「胎児の生理」(p.67～69) 解剖生理学：第10章 C-3-5「胎児の血液循環」(p.510～512)
		h 末梢循環の調節	成人看護学 [3] (循環器)：第2章 C「循環の調節」(p.26～30) 解剖生理学：第4章 E-4「微小循環」(p.208～211)
	C リンパ系の構造と機能	a リンパ液、リンパ管、リンパ節	解剖生理学：第4章 F「リンパとリンパ管」(p.215～217)
		b 胸管	解剖生理学：第4章 F「リンパとリンパ管」(p.215～217)
7 血液	A 血液の成分と機能	a 血液の成分(血球、血漿、血清)	成人看護学 [4] (血液・造血器)：第2章 A「血液の成分と機能」(p.18～24) 解剖生理学：第3章 C-1-1「血液の組成」(p.131～132) 生化学：第7章 A-1「血液の構成成分とはたらき」(p.82～84)、A-2「血球」(p.84～88) 病理学：第11章 A-1「骨髄の機能と血球の分化・成熟」(p.188～189)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
8 体液		b 血液の働き	<p>病態生理学：第5章「血液のはたらきと病態生理」(p.72~88)</p> <p>成人看護学 [4] (血液・造血器)：第2章 A「血液の成分と機能」(p.18~24)</p> <p>解剖生理学：第3章 C-1「血液の組成と機能」(p.131~133)</p> <p>生化学：第7章 A-1「血液の構成成分とはたらき」、A-2「血球」(p.82~88)</p> <p>病態生理学：第5章「血液のはたらきと病態生理」(p.72~88)</p>	
		c 血液の物理化学的特性	<p>成人看護学 [4] (血液・造血器)：第2章 A「血液の成分と機能」(p.18~24)</p> <p>解剖生理学：第3章 C-1「血液の組成と機能」(p.131~133)、C-5「血漿タンパク質と赤血球沈降速度」(p.146~148)</p> <p>生化学：第7章 A-1「血液の構成成分とはたらき」(p.82~84)、A-2「血球」(p.84~88)</p>	
		d 造血と造血因子	<p>成人看護学 [4] (血液・造血器)：第2章 B「造血のしくみ」(p.24~30)</p> <p>解剖生理学：第3章 C-1-1「血液の組成」(p.131~132)</p> <p>生化学：第7章 A-2-1「血球の産生(造血)」(p.84)、第8章 E「サイトカイン」(p.119)</p> <p>病理学：第11章 A-1「骨髄の機能と血球の分化・成熟」(p.188~189)</p> <p>病態生理学：第5章 A-1「造血のしくみ」(p.72)</p> <p>薬理学：第7章 G-2「造血因子の臨床応用」(p.210~212)</p>	
		B 止血機構	a 血液凝固	<p>成人看護学 [4] (血液・造血器)：第2章 A-2-2「血液凝固」(p.22~23)</p> <p>解剖生理学：第3章 C-6「血液の凝固と線維素溶解」(p.148~151)</p> <p>生化学：第7章 A-3「止血と線溶」(p.88~93)</p> <p>病理学：第3章 D-2「止血」(p.35)</p> <p>病態生理学：第5章 D-1「血小板と止血・線維素溶解」(p.84~86)</p>
			b 線維素溶解	<p>薬理学：第7章 G-4「抗血液凝固薬」(p.213~216)</p> <p>成人看護学 [4] (血液・造血器)：第2章 A-2-3「線溶」(p.23)</p> <p>解剖生理学：第3章 C-6「血液の凝固と線維素溶解」(p.148~151)</p> <p>生化学：第7章 A-3「止血と線溶」(p.88~93)</p> <p>病態生理学：第5章 D-1「血小板と止血・線維素溶解」(p.84~86)</p> <p>薬理学：第7章 G-5「血栓溶解薬および抗血小板薬」(p.216~218)</p>
		C 血液型	a ABO 式	<p>成人看護学 [4] (血液・造血器)：第4章 C-5-2「出血とその対策」(p.87~88)</p> <p>看護の統合と実践 [2] (医療安全)：第2章 D-1「ABO血液型不適合輸血はなぜおきるのか？」(p.81~83)</p> <p>解剖生理学：第3章 C-7「血液型」(p.151~155)</p> <p>臨床外科看護総論：第3章 E-4「輸血に関する検査」(p.133~134)</p>
	b Rh 式		<p>臨床検査：第6章 H「輸血に関する検査」(p.189~192)</p> <p>成人看護学 [4] (血液・造血器)：第4章 C-5-2「出血とその対策」(p.87~88)</p> <p>解剖生理学：第3章 C-7「血液型」(p.151~155)</p>	
	c 不規則抗体		<p>臨床検査：第6章 H「輸血に関する検査」(p.189~192)</p> <p>臨床検査：第6章 H「輸血に関する検査」(p.189~192)</p>	
	A 体液の構成	a 体液の区分	<p>解剖生理学：第1章 C-3「体液とホメオスタシス」(p.48~53)</p>	

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
9 生体の防御機構	B 体液の調節	b 体液の組成	病態生理学：第4章 A-1-a「体液分画とその組成」(p.56~57) 臨床外科看護総論：第3章 C「体液管理」(p.109~115) 解剖生理学：第1章 C-3「体液とホメオスタシス」(p.48~53) 生化学：第6章「水と無機質」(p.72~79) 病態生理学：第4章 A-1-a「体液分画とその組成」(p.56~57)	
		a 電解質バランス	解剖生理学：第1章 C-3「体液とホメオスタシス」(p.48~53) 病態生理学：第4章 A-1「体液と電解質の調整」(p.56~59)	
		b 酸塩基平衡	解剖生理学：第5章 C-4「酸塩基平衡」(p.246~248) 生化学：第6章 C「酸塩基平衡」(p.73~75)	
			c 浸透圧調節	病態生理学：第4章 B-1「酸・塩基平衡」(p.65~67) 解剖生理学：第5章 C「体液の調節」(p.241~248)
	A 非特異的生体防御機構	a 皮膚の構造と防御機構	成人看護学 [12] (皮膚)：第2章「皮膚の構造と機能」(p.21~36) 解剖生理学：第9章 B-1-1「皮膚・粘膜における防御」(p.458~459) 病理学：第5章 A-2「皮膚・気道・消化管の感染防御機構」(p.80) 病態生理学：第1章 A-1「皮膚の構造と機能」(p.28~29) 微生物学：第7章 A-1「上皮によるバリアー」(p.98~100)	
		b 粘膜の構造と防御機構	解剖生理学：第9章 B-1-1「皮膚・粘膜における防御」(p.458~459) 病理学：第5章 A-2「皮膚・気道・消化管の感染防御機構」(p.80) 病態生理学：第1章 D-3「感染防御機構」(p.16~17) 微生物学：第7章 A-1「上皮によるバリアー」(p.98~100)、C「粘膜免疫のしくみ」(p.125~127)	
		c 食細胞とサイトカイン	解剖生理学：第9章 B-1-2「貪食作用・細胞傷害物質による防御」(p.459) 生化学：第8章 E「サイトカイン」(p.119) 病理学：第4章 B「免疫と免疫不全」(p.54~59) 病態生理学：第1章 D-1-2「炎症組織での反応」(p.16)	
		d 胸腺、脾臓、リンパ組織	微生物学：第7章 A-7「食細胞の機能」(p.103~104)、B-2「サイトカイン」(p.112) 解剖生理学：第9章 B-3「生体防御の関連臓器」(p.467~469) 微生物学：第7章 B-1-1「免疫担当組織・臓器」(p.108~109)	
		B 特異的生体防御反応(免疫系)	a 免疫系の細胞	成人看護学 [11] (アレルギー)：第2章 B「アレルギーに關与する免疫担当細胞と伝達物質」(p.17~20) 成人看護学 [11] (感染症)：第2章 B-1「感染の成立と免疫」(p.213~216) 解剖生理学：第9章 B-2-1「免疫に關与するリンパ球の機能」(p.460~462) 病理学：第4章 B-2「免疫に關与する細胞」(p.55~57) 病態生理学：第3章 A「免疫反応」(p.40~43)
			b 抗原と抗体	微生物学：第7章 B-1-2「免疫担当細胞」(p.109~112) 成人看護学 [11] (アレルギー)：第2章 A「免疫反応と病気」(p.16~17)、B「アレルギーに關与する免疫担当細胞と伝達物質」(p.17~20) 成人看護学 [11] (感染症)：第2章 B-1「感染の成立と免疫」(p.213~216)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 補体	解剖生理学：第9章 B-2-1「免疫に関与するリンパ球の機能」(p.460~462)、B-2-2「液性免疫」(p.462~464) 病理学：第4章 B-2-1「抗体」(p.58) 病態生理学：第3章 A「免疫反応」(p.40~43) 微生物学：第7章 B-3「抗原と抗原特異的免疫」(p.112~122) 成人看護学 [11] (アレルギー)：第2章 A「免疫反応と病気」(p.16~17)、B「アレルギーに関与する免疫担当細胞と伝達物質」(p.17~20) 成人看護学 [11] (感染症)：第2章 B-1「感染の成立と免疫」(p.213~216)
		d 液性免疫	解剖生理学：第9章 B-2-2「液性免疫」(p.462~464) 病理学：第4章 B-2-2「補体」(p.59) 病態生理学：第3章 A-1-3「液性免疫」(p.41~42) 微生物学：第7章 A-8「補体の機能とその活性化」(p.104~106) 成人看護学 [11] (感染症)：第2章 B-1-2「獲得免疫」(p.214~216)
		e 細胞性免疫	解剖生理学：第9章 B-2-2「液性免疫」(p.462~464) 病理学：第4章 B-3「液性免疫と細胞性免疫」(p.57~60) 病態生理学：第3章 A-1-3「液性免疫」(p.41~42) 微生物学：第7章 B-3-5「液性免疫」(p.117~120) 成人看護学 [11] (感染症)：第2章 B-1-2「獲得免疫」(p.214~216)
		f アレルギー反応	解剖生理学：第9章 B-2-3「細胞性免疫」(p.464) 病理学：第4章 B-3「液性免疫と細胞性免疫」(p.57~60) 病態生理学：第3章 A-1-4「細胞性免疫」(p.42~43) 微生物学：第7章 B-3-5「細胞性免疫」(p.120~122) 成人看護学 [11] (アレルギー)：第2章「免疫のしくみとアレルギー」(p.16~25) 成人看護学 [12] (皮膚)：第4章 B-1-1「免疫・アレルギー検査」(p.53~55)、第6章 D-1「アレルギー検査を受ける患者の看護」(p.184~185)
		g 組織適合性抗原 (HLA)	解剖生理学：第9章 B-2-5「免疫の異常」(p.465~466) 病理学：第4章 C-1「アレルギー」(p.61~66) 病態生理学：第3章 C-1「アレルギー反応による障害」(p.46~50) 微生物学：第7章 B-6「アレルギー」(p.124) 成人看護学 [11] (膠原病)：第2章 A「自己と非自己の区別」(p.98~99) 解剖生理学：第3章 C-7-4「主要組織適合抗原」(p.154~155) 病理学：第4章 D-1-2「組織適合抗体」(p.70) 微生物学：第7章 B-1-2「免疫担当細胞」(p.109~112)
10 呼吸器系	A 気道の構造と機能	a 鼻腔、咽頭、喉頭、気管、気管支	成人看護学 [2] (呼吸器)：第2章 A-3「気管・気管支の構造」(p.24~26) 成人看護学 [14] (耳鼻咽喉)：第2章 B「鼻の構造と機能」(p.30~33)、D「咽頭の構造と機能」(p.34~37)、E「喉頭の構造と機能」(p.37~41) 解剖生理学：第3章 A「呼吸器の構造」(p.99~110) 病理学：第12章 A-1「気道」(p.202) リハビリテーション看護：第5章 A-2「呼吸器の構造・機能」(p.264~265)
		b 発声	解剖生理学：第3章 A-2-4「発声と構音」(p.103~104)
	B 肺の構造	a 肺	成人看護学 [2] (呼吸器)：第2章 A-1「肺の構造」(p.20~23) 解剖生理学：第3章 A-3-2「肺」(p.106~108)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		b 胸膜腔と縦隔	<p>病理学：第12章 B-1「気管・気管支・肺の構造と機能」(p.205～206)</p> <p>病態生理学：第7章 A-2「呼吸器の構造」(p.120～121)</p> <p>臨床外科看護各論：第1章 I-A-1-1「構造と機能」(p.8～9)</p> <p>リハビリテーション看護：第5章 A-2「呼吸器の構造・機能」(p.264～265)</p> <p>成人看護学 [2] (呼吸器)：第2章 A-4「縦隔の構造」(p.26～27)、A-5「肺と胸郭・胸腔・胸膜の関係」(p.27～29)</p> <p>解剖生理学：第3章 A-4「胸膜・縦隔」(p.108～110)</p>
	C 呼吸	a 呼吸筋	<p>成人看護学 [2] (呼吸器)：第2章 A-6「横隔膜」(p.30)、B-2「換気運動」(p.33～35)</p> <p>解剖生理学：第7章 D-4「胸部の筋」(p.318～321)</p>
		b 換気	<p>成人看護学 [2] (呼吸器)：第2章 B-2「換気運動」(p.33～35)</p> <p>解剖生理学：第3章 B-4「ガス交換とガスの運搬」(p.120～123)</p> <p>病態生理学：第7章 A-3-1「換気：呼吸運動とその調節」(p.121～122)</p>
		c ガス交換	<p>成人看護学 [2] (呼吸器)：第2章 B-3「ガス交換」(p.35～38)</p> <p>解剖生理学：第3章 B-4「ガス交換とガスの運搬」(p.120～123)</p>
		d 呼吸運動	<p>成人看護学 [2] (呼吸器)：第2章 B「呼吸の生理」(p.30～39)</p> <p>解剖生理学：第3章 B-2「呼吸器と呼吸運動」(p.111～117)</p> <p>病態生理学：第7章 A-3-1「換気：呼吸運動とその調節」(p.121～122)</p>
		e 呼吸調節	<p>成人看護学 [2] (呼吸器)：第2章 B-1「呼吸調節」(p.32～33)</p> <p>解剖生理学：第3章 B-6「呼吸運動の調節」(p.124～129)</p> <p>病態生理学：第7章 A-3-2「呼吸調節と神経系」(p.123)</p>
11 消化器系	A 咀嚼・嚥下	a 歯・口腔・唾液腺の構造と機能	<p>成人看護学 [15] (歯・口腔)：第2章「歯・口腔の構造と機能」(p.14～32)</p> <p>解剖生理学：第2章 A-1「口の構造と機能」(p.56～62)</p>
		b 咽頭・喉頭の構造と機能	<p>成人看護学 [14] (耳鼻咽喉)：第2章 D「咽頭の構造と機能」(p.34～37)、E「喉頭の構造と機能」(p.37～41)</p> <p>解剖生理学：第2章 A-2-1「咽頭」(p.63)</p> <p>病理学：第12章 A-2「鼻腔・咽頭・喉頭の構造と機能」(p.202)</p> <p>臨床外科看護各論：第5章 I-A-2「口腔・咽頭・喉頭・頸部の臨床解剖」(p.435～436)</p>
		c 食道の構造と機能	<p>成人看護学 [5] (消化器)：第2章 A「食道の構造と機能」(p.20～23)</p> <p>解剖生理学：第2章 A-2-3「食道」(p.65～66)</p> <p>病理学：第13章 A-1「口腔・食道の構造」(p.226)</p> <p>臨床外科看護各論：第3章 I-A-1「基礎知識」(p.172～174)</p>
		d 咀嚼	<p>成人看護学 [15] (歯・口腔)：第2章 G「口腔顎顔面の筋」(p.30～31)</p> <p>解剖生理学：第2章 A-1-7「咀嚼」(p.62)</p> <p>栄養学：第3章 A-2-1「機械的消化」(p.49)</p> <p>病態生理学：第8章 A-1-1「咀嚼」(p.142)</p>
		e 嚥下	<p>成人看護学 [5] (消化器)：第2章 A-2「食道の機能」(p.22～23)、第3章 A-1「嚥下困難」(p.46～47)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			<p>成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-5-2 「嚥下障害」 (p.78~79)</p> <p>看護の統合と実践 [2] (医療安全) : 第4章 C-2 「誤嚥の防止(ステップ1)」 (p.169~172)</p> <p>解剖生理学 : 第2章 A-2-2 「嚥下」 (p.64~65)</p> <p>病態生理学 : 第8章 A-1-2 「嚥下のしくみ」 (p.142~144)</p>
	B 消化と吸収	a 胃の構造と機能	<p>成人看護学 [5] (消化器) : 第2章 B 「胃・十二指腸の構造と機能」 (p.23~28)</p> <p>解剖生理学 : 第2章 B-1 「胃の構造」 (p.66~68)、B-2 「胃の機能」 (p.68~71)</p> <p>病理学 : 第13章 B-1 「胃の構造」 (p.228)</p> <p>病態生理学 : 第8章 A-2 「消化と吸収」 (p.144~145)</p> <p>臨床外科看護各論 : 第3章 I-B-1 「基礎知識」 (p.185~188)</p>
		b 十二指腸の構造と機能	<p>成人看護学 [5] (消化器) : 第2章 B 「胃・十二指腸の構造と機能」 (p.23~28)</p> <p>解剖生理学 : 第2章 B-3-1 「十二指腸」 (p.72)、B-4-2 「十二指腸における消化」 (p.75~76)</p> <p>病理学 : 第13章 C-1 「腸・腹膜の構造」 (p.234)</p> <p>病態生理学 : 第8章 A-2 「消化と吸収」 (p.144~145)</p> <p>臨床外科看護各論 : 第3章 I-B-1 「基礎知識」 (p.185~188)</p>
		c 空腸・回腸の構造と機能	<p>成人看護学 [5] (消化器) : 第2章 C 「小腸・大腸の構造と機能」 (p.29~33)</p> <p>解剖生理学 : 第2章 B-3-2 「空腸と回腸」 (p.72)、B-4-3 「空腸・回腸における消化」 (p.76~77)</p> <p>病理学 : 第13章 C-1 「腸・腹膜の構造」 (p.234)</p> <p>臨床外科看護各論 : 第3章 I-C-1 「基礎知識」 (p.202~205)</p>
		d 結腸・虫垂の構造と機能	<p>成人看護学 [5] (消化器) : 第2章 C 「小腸・大腸の構造と機能」 (p.29~33)</p> <p>解剖生理学 : 第2章 B-6-2 「結腸」 (p.81~82)、B-7 「大腸の機能」 (p.83~84)</p> <p>臨床外科看護各論 : 第3章 I-C-1 「基礎知識」 (p.202~205)</p>
		e 直腸・肛門の構造と機能	<p>成人看護学 [5] (消化器) : 第2章 D 「直腸・肛門の構造と機能」 (p.33~35)</p> <p>解剖生理学 : 第2章 B-6-3 「直腸と肛門」 (p.82)、B-7 「大腸の機能」 (p.83~84)</p>
		f 肝臓・胆道の構造と機能	<p>成人看護学 [5] (消化器) : 第2章 E 「肝臓の構造と機能」 (p.35~40)、F 「胆道系の構造と機能」 (p.40~41)</p> <p>解剖生理学 : 第2章 C-2 「肝臓と胆嚢の構造」 (p.87~90)、C-3 「肝臓の機能」 (p.90~93)</p> <p>病理学 : 第13章 D-1 「肝臓・胆管・胆嚢の構造」 (p.241~242)</p> <p>病態生理学 : 第8章 E-1-1 「肝臓の構造と機能」 (p.158~159)</p> <p>臨床外科看護各論 : 第3章 I-D-1 「基礎知識」 (p.246~250)</p>
		g 膵臓の構造と機能	<p>成人看護学 [5] (消化器) : 第2章 G 「膵臓の構造と機能」 (p.41~43)</p> <p>解剖生理学 : 第2章 C-1 「膵臓」 (p.86~87)</p> <p>病理学 : 第13章 E-1 「膵臓の構造」 (p.251)</p> <p>病態生理学 : 第8章 F-1 「膵臓の機能」 (p.168~169)</p> <p>臨床外科看護各論 : 第3章 I-G-1 「基礎知識」 (p.291~295)</p>
		h 三大栄養素の消化と吸収	<p>成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第2章 C-1 「消化と吸収のメカニズム」 (p.44~45)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		i 消化管運動と反射	解剖生理学：第2章 B-5「栄養素の消化と吸収」(p.77～80) 生化学：第9章 B「消化・吸収された栄養素の体内での代謝」(p.126～130) 栄養学：第3章 A-3「三大栄養素の消化」(p.50～51)、B-2「三大栄養素の吸収」(p.52～54) 解剖生理学：B-7「大腸の機能」(p.83～84) 栄養学：第3章 A-1「消化器系のしくみとはたらき」(p.44～49)
		j 消化管ホルモン	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 B-10「消化管ホルモン系」(p.41～42) 解剖生理学：B-2-3「胃液の分泌調節」(p.70～71) 生化学：第8章「ホルモンと生理活性物質」(p.98～120)
12 代謝系	A 栄養とエネルギー代謝	a 栄養所要量	栄養学：第5章 B「日本人の食事摂取基準」(p.92～97)、付録「日本人の食事摂取基準(2015年版)抄録」(p.259～265)
		b 基礎代謝	栄養学：第4章 D-1「基礎代謝」(p.81～82)
	B 物質代謝	a 同化作用と異化作用	解剖生理学：第1章 B-2「細胞を構成する物質とエネルギーの生成」(p.14～19) 生化学：第9章 A「代謝とは」(p.124～125) 栄養学：第3章 D「栄養素の代謝」(p.59～67) 生化学：第10章「酵素」(p.132～148)
		b 酵素	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 C「代謝の概要と機能」(p.44～47)
		c 炭水化物の代謝	生化学：第9章 B-2「糖質の代謝」(p.127～129)、第12章「糖質代謝」(p.166～190) 栄養学：第3章 D-2-1-1「糖質の代謝」(p.61～62) 病態生理学：第10章 B-1「糖代謝のしくみ」(p.209～210)
		d 脂肪の代謝	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 C「代謝の概要と機能」(p.44～47) 生化学：第9章 B-3「脂質の代謝」(p.129)、第13章「脂質代謝」(p.192～210) 栄養学：第3章 D-2-1-2「脂質の代謝」(p.62) 病態生理学：第10章 C-1「脂質代謝のしくみ」(p.215～216)
		e 蛋白質の代謝	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 C「代謝の概要と機能」(p.44～47) 生化学：第9章 B-4「タンパク質の代謝」(p.129～130)、第14章「タンパク質代謝」(p.212～231) 栄養学：第3章 D-2-1-3「タンパク質の代謝」(p.62)
		f ビリルビンの代謝	解剖生理学：第3章 C-2-4「赤血球の破壊」(p.138～140) 生化学：第16章 D「ビリルビンの代謝」(p.248～250) 病理学：第6章 D-4-1「ビリルビン代謝」(p.102～103) 生化学：第15章「核酸代謝」(p.234～242) 栄養学：第3章 D-3「核酸代謝」(p.64～65) 病態生理学：第10章 D-1「尿酸代謝のしくみ」(p.217)
		g 核酸の代謝	生化学：第6章 D「無機質とは」(p.75～79)、第11章「ビタミンと補酵素」(p.150～164) 栄養学：第3章 D-2-1-4「ビタミンの貯蔵と活性化」(p.62)、D-2-1-5「ミネラルの貯蔵」(p.62)
		h ビタミン・ミネラルの代謝	病態生理学：第10章 C-4「カルシウム・リン代謝」(p.219)
13 泌尿器系	A 尿の生成	a 腎臓の構造	成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 A-1「腎臓の位置・構造」(p.18～23) 解剖生理学：第5章 A-1-1「腎臓の構造」(p.221～224) 生化学：第7章 B-1「腎臓の構造とはたらき」(p.93～94)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		b 糸球体濾過	<p>病理学：第14章 A-1-1「腎臓の構造と機能」(p.254)</p> <p>病態生理学：第9章 A-1「腎臓の構造」(p.176~177)</p> <p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 A-2「腎臓の機能」(p.23~30)</p> <p>解剖生理学：第5章 A-2-2「糸球体濾過」(p.225~227)、A-5「クリアランスと糸球体濾過量」(p.234~236)</p> <p>生化学：第7章 B-2「尿の生成」(p.94)</p> <p>病態生理学：第9章 A-2「濾過機能」(p.177~178)</p>
		c 再吸収と分泌	<p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 A-2「腎臓の機能」(p.23~30)</p> <p>解剖生理学：第5章 A-3-2「尿細管の機能」(p.228~232)、A-4「クリアランスと糸球体濾過量」(p.234~236)</p> <p>生化学：第7章 B-2「尿の生成」(p.94)</p> <p>病態生理学：第9章 A-3「再吸収機能」(p.179)</p>
	B 体液量の調節	a 抗利尿ホルモンの作用	<p>成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 B-6「ADH系」(p.34~35)</p> <p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 A-2「腎臓の機能」(p.23~30)</p> <p>解剖生理学：第5章 A-3-2「尿細管の機能」(p.228~232)</p> <p>生化学：第7章 B-2「尿の生成」(p.94)、第8章 C-2「下垂体ホルモン」(p.104~108)</p> <p>病態生理学：第4章 A-1-b「体液の出納」(p.58~59)、第6章 B-1-b-2「血圧の内分泌性調節」(p.109~111)、第9章 A-3「再吸収機能」(p.179)</p>
		b レニン-アンジオテンシン-アルドステロン系	<p>成人看護学 [3] (循環器)：第2章 C「循環の調節」(p.26~30)</p> <p>成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 B-9「レニン-アンジオテンシン-アルドステロン系」(p.40~41)</p> <p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 A-2-3「内分泌臓器としての機能」(p.28~30)</p> <p>解剖生理学：第5章 A-4-2「レニン-アンジオテンシン-アルドステロン系」(p.233~234)</p> <p>生化学：第8章 C-6「副腎皮質ホルモン」(p.112~115)</p> <p>病理学：第3章 J-1「血圧の調節」(p.44)</p> <p>病態生理学：第4章 A-1-b「体液の出納」(p.58~59)、第6章 B-1-b-2「血圧の内分泌性調節」(p.109~111)、第9章 A-3「再吸収機能」(p.179)</p>
	C 排尿	a 尿管の構造と機能	<p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 B「尿管の構造と機能」(p.30)</p> <p>解剖生理学：第5章 B-1-1「尿管」(p.236~237)、B-2-1「尿の輸送と貯蔵」(p.238)</p> <p>病態生理学：第9章 C-1「尿をたくわえ排泄するしくみ」(p.188~191)</p>
		b 膀胱の構造と機能	<p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 C「膀胱の構造と機能」(p.32~34)</p> <p>解剖生理学：第5章 B-1-2「膀胱」(p.237)、B-2-1「尿の輸送と貯蔵」(p.238)、B-2-2「排尿の機序」(p.239~240)</p> <p>病態生理学：第9章 C-1「尿をたくわえ排泄するしくみ」(p.188~191)</p>
		c 尿道の構造と機能	<p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 D「尿道の構造と機能」(p.34~35)</p> <p>解剖生理学：第5章 B-1-3「尿道」(p.237~238)、B-2-2「排尿の機序」(p.239~240)</p> <p>病態生理学：第9章 C-1「尿をたくわえ排泄するしくみ」(p.188~191)</p>
		d 排尿反射	<p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 C「膀胱の構造と機能」(p.32~34)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			解剖生理学：第5章 B-2-2「排尿の機序」(p.239~240) 病態生理学：第9章 C-1-2「尿排泄の神経支配」(p.189~191)
14 体温調節	A 体温	a 核心温度と外殻温度	解剖生理学：第9章 C「体温とその調節」(p.470~477)
	B 体温の調節	a 熱放散と熱産生	解剖生理学：第9章 C「体温とその調節」(p.470~477) 病態生理学：第2章 B-1「体温調節のしくみ」(p.33~38)
		b 体温調節中枢	解剖生理学：第9章 C「体温とその調節」(p.470~477) 病態生理学：第2章 B-1「体温調節のしくみ」(p.33~38)
15 内分泌系	A ホルモンの種類	a ホルモンの化学的性質	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 A-1「ホルモンとそのはたらき」(p.16~18) 解剖生理学：第6章 B-1「内分泌とホルモン」(p.260~262) 生化学：第8章 A「ホルモンとは」(p.98)、B「ホルモンの種類と作用機序」(p.98~104) 病理学：第15章 A-1「内分泌とホルモン」(p.276) 病態生理学：第10章 A-1「ホルモン分泌のしくみ」(p.196~197)
		b ホルモンの受容体	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 A-1「ホルモンとそのはたらき」(p.16~18) 解剖生理学：第6章 B-1「内分泌とホルモン」(p.260~262) 生化学：第8章 B-2「ホルモンの作用機序」(p.99~104) 病態生理学：第10章 A-1「ホルモン分泌のしくみ」(p.196~197)
	B ホルモン分泌の調節	a 調節ホルモン、拮抗ホルモン	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章「内分泌・代謝器官の構造と機能」(p.16~47) 解剖生理学：第6章 B-1「内分泌とホルモン」(p.260~262) 生化学：第8章 C「ホルモン各論」(p.104~116)
		b フィードバック機構	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章「内分泌・代謝器官の構造と機能」(p.16~47) 解剖生理学：第6章 D「ホルモン分泌の調節」(p.288~289) 生化学：第8章 C-2「下垂体ホルモン」(p.104~108) 病理学：第15章 A-2「フィードバック機構」(p.276) 病態生理学：第10章 A-1「ホルモン分泌のしくみ」(p.196~197)
	C 内分泌器官の構造とホルモンの機能	a 視床下部	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 A-2「視床下部」(p.18~19)、B「内分泌器官とホルモンの機能」(p.25~44) 成人看護学 [7] (脳・神経)：第2章 B-1-3「間脳と脳幹」(p.33~34) 解剖生理学：第6章 C-1「視床下部——下垂体系」(p.265~271) 生化学：第8章 C-1「視床下部ホルモン」(p.104) 病態生理学：第10章 A-2-1「視床下部——下垂体系のはたらき」(p.197~198)
		b 下垂体	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 A-3「下垂体」(p.19~21)、B「内分泌器官とホルモンの機能」(p.25~48) 解剖生理学：第6章 C-1「視床下部——下垂体系」(p.265~271) 生化学：第8章 C-2「下垂体ホルモン」(p.104~108) 病態生理学：第10章 A-2-1「視床下部——下垂体系のはたらき」(p.197~198)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 松果体	解剖生理学：第6章 C-6 「その他の内分泌腺」(p.286～288)
		d 甲状腺	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 A-4 「甲状腺」(p.21～23)、B 「内分泌器官とホルモンの機能」(p.25～44) 解剖生理学：第6章 C-2 「甲状腺と副甲状腺」(p.271～276) 生化学：第8章 C-3 「甲状腺ホルモン」(p.108～109) 病態生理学：第10章 A-3-1 「甲状腺のはたらき」(p.200～201)
		e 副甲状腺〈上皮小体〉	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 A-5 「副甲状腺」(p.23)、B 「内分泌器官とホルモンの機能」(p.25～44) 解剖生理学：第6章 C-2 「甲状腺と副甲状腺」(p.271～276) 生化学：第8章 C-4 「副甲状腺(上皮小体)ホルモン」(p.109) 病態生理学：第10章 A-4-1 「副甲状腺のはたらき」(p.204)
		f 膵島	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 A-7 「消化管・膵臓」(p.24～25)、B-11 「膵ホルモン」(p.42～44) 解剖生理学：第6章 C-3 「膵臓」(p.276～278) 生化学：第8章 C-5 「膵臓ホルモン」(p.109～112) 病態生理学：第8章 F-1 「膵臓の機能」(p.168～169)
		g 副腎皮質	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 A-6 「副腎」(p.24)、B 「内分泌器官とホルモンの機能」(p.25～44) 解剖生理学：第6章 C-4 「副腎」(p.278～284) 生化学：第8章 C-6 「副腎皮質ホルモン」(p.112～115) 病態生理学：第10章 A-5-1 「副腎皮質のはたらき」(p.205～206) 臨床外科看護各論：第3章 I-I-1 「基礎知識」(p.313～314)
		h 副腎髄質	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 A-6 「副腎」(p.24)、B 「内分泌器官とホルモンの機能」(p.25～44) 解剖生理学：第6章 C-4 「副腎」(p.278～284) 生化学：第8章 C-7 「副腎髄質ホルモン」(p.115～116) 病態生理学：第10章 A-6-1 「副腎髄質のはたらき」(p.215) 臨床外科看護各論：第3章 I-I-1 「基礎知識」(p.313～314)
		i 腎臓	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 B-9 「レニン-アンジオテンシン-アルドステロン系」(p.40～41) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第2章 A-2-3 「内分泌臓器としての機能」(p.28～30) 解剖生理学：第6章 C-6 「その他の内分泌腺」(p.286～288)
		j 性腺	成人看護学 [6] (内分泌・代謝)：第2章 B-4 「ゴナドトロピン-性腺ホルモン系」(p.32～33) 成人看護学 [9] (女性生殖器)：第2章 B-1 「性分化と性腺の発生」(p.26～27) 解剖生理学：第6章 C-5 「性腺」(p.284～286) 生化学：第8章 C-8 「性腺ホルモン」(p.116) 病態生理学：第11章 A 「女性の生殖機能」(p.222～224)
16 生殖器系	A 女性の生殖器系の構造と機能	a 卵巣	成人看護学 [9] (女性生殖器)：第2章 A-2-4 「卵巣」(p.25)、B-3-1 「卵巣周期」(p.28～30)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		b 卵管、子宮、膣	<p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第3章 A-1-1 「女性の外性器」 (p.97~99)、A-1-2 「女性の内性器」 (p.100~102)</p> <p>解剖生理学 : 第10章 B-1 「卵巣」 (p.487~488)</p> <p>成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第2章 A-1-1 「外性器、外陰」 (p.20~21)、A-2 「内性器」 (p.22~26)、B-3-2 「子宮周期」 (p.30)</p> <p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第3章 A-1-1 「女性の外性器」 (p.97~99)、A-1-2 「女性の内性器」 (p.100~102)</p> <p>解剖生理学 : 第10章 B-2 「卵管・子宮・膣」 (p.489~490)</p>
		c 外陰部・会陰の構造	<p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第3章 A-1-1 「女性の外性器」 (p.97~99)</p> <p>解剖生理学 : 第10章 B-3 「女性の外陰部と会陰」 (p.491~492)</p>
		d 性周期	<p>成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第2章 B-3 「性周期と性ホルモン」 (p.28~30)、B-4 「月経周期とホルモン動態」 (p.30~32)</p> <p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第3章 A-1-4 「女性生殖器の機能」 (p.103~110)</p> <p>解剖生理学 : 第10章 B-5 「女性の生殖機能」 (p.493~496)</p> <p>病態生理学 : 第11章 A 「女性の生殖機能」 (p.222~224)</p>
		e 妊娠、分娩、産褥	<p>成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第2章 B-5 「妊娠の成立」 (p.32~34)、B-6 「妊娠の診断」 (p.34~36)</p> <p>母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第3章 A 「妊娠期の身体的特性」 (p.58~77)、第4章 A 「分娩の要素」、B 「分娩の経過」 (p.178~205)、第6章 A-1 「産褥期の身体的変化」 (p.308~311)</p> <p>解剖生理学 : 第10章 C-3-3 「妊娠中の母体の変化」 (p.507~510)、C-3-4 「分娩」 (p.510)</p>
		f 妊娠・分娩に伴う変化	<p>母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第3章 A 「妊娠期の身体的特性」 (p.58~77)、第4章 A 「分娩の要素」、B 「分娩の経過」 (p.178~205)</p> <p>解剖生理学 : 第10章 C-3-3 「妊娠中の母体の変化」 (p.507~510)、C-3-4 「分娩」 (p.510)</p>
		g 乳房	<p>成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第2章 A-1-2 「乳房」 (p.21~22)</p> <p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第3章 A-1-1 「女性の外性器」 (p.97~99)</p> <p>母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第6章 A-1-3 「乳汁分泌」 (p.310~311)</p> <p>解剖生理学 : 第10章 B-4 「乳腺」 (p.492~493)</p>
	B 男性の生殖器系の構造と機能	a 精巣と精路	<p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第2章 E 「男性生殖器の構造と機能」 (p.35~37)</p> <p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第3章 A-1-3 「男性生殖器」 (p.102~103)</p> <p>解剖生理学 : 第10章 A-1 「精巣(睾丸)」 (p.482)、A-2-1 「精路」 (p.483~484)</p> <p>病態生理学 : 第11章 B-1 「男性の生殖機能」 (p.231~232)</p>
		b 精子の形成	<p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第2章 E 「男性生殖器の構造と機能」 (p.35~37)</p> <p>解剖生理学 : 第10章 C-1-1 「生殖細胞」 (p.496~498)</p> <p>病態生理学 : 第11章 B-1 「男性の生殖機能」 (p.231~232)</p>
		c 精巣上体、精管、精嚢、前立腺、陰茎	<p>成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第2章 E 「男性生殖器の構造と機能」 (p.35~37)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
17 成長と老化	C 受精と発生	a 受精	解剖生理学：第10章 C-2-2 「付属生殖腺」 (p.484) 成人看護学 [9] (女性生殖器)：第2章 B-5-2 「受精」 (p.33~34) 母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第3章 B-2-1 「妊娠の成立」 (p.110~117) 母性看護学 [2] (母性看護学各論)：第3章 A-1-2 「妊娠の成立」 (p.59~63)
		b 着床	解剖生理学：第10章 C-1-2 「受精」 (p.498~499) 母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第3章 A-2-1 「妊娠の成立」 (p.59~63) 解剖生理学：第10章 C-2 「初期発生と着床」 (p.500~503)
		c 胎児の発生	母性看護学 [2] (母性看護学各論)：第3章 A-1 「妊娠の生理」 (p.58~64)、A-2-1 「胎児の発育」 (p.64~65) 解剖生理学：第10章 C-3 「胎児と胎盤」 (p.503~512)
	A 成長による変化	a 成長による組織・臓器の形態的变化	解剖生理学：第10章 D 「成長と老化」 (p.512~522)
	B 老化による変化	b 成長による臓器の機能的変化	解剖生理学：第10章 D 「成長と老化」 (p.512~522)
		a 老化による組織・臓器の形態的变化	解剖生理学：第10章 D-2 「老化」 (p.516~522) 病理学：第7章 B 「加齢に伴う諸臓器の変化」 (p.107~110) 病態生理学：第1章 G-1 「老化」 (p.24~25)
		b 老化による臓器の機能的変化	老年看護 病態・疾患論：第1章 「高齢者の生理的特徴」 (p.16~36) 解剖生理学：第10章 D-2 「老化」 (p.516~522) 病理学：第7章 B-3 「造血器と免疫・内分泌と生殖器、骨・関節の加齢変化」 (p.109) 病態生理学：第1章 G-1 「老化」 (p.24~25)